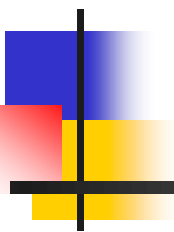
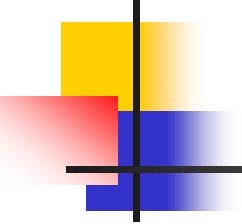


社会系(地理歴史) 教科指導法



第7-8講 授業づくりを比較分析する —社会の因果を分析する授業—



各班の発表の論点争点

沖縄の産業

困ったね, つながったね!
資料を批判的に読み取る
部分の因果から全体像へ
事象の関係を構造化して示す
地域の特徴をつくりあげる
専門家の解釈を調べておく教師
知識はネット状・階層状に成長する
論理にもとづく**推論＝思考** (reasoning)
社会は科学的にとらえられる
→正しい答えにたどり着こう

石山合戦

〇〇説, あなたはどうか?
資料を自己の視点で読み取る
他者の主張から私の評価へ
主張の分布, 評価の分布を示す
行為の意味をつくりあげる
子どもの認知を調べておく教師
知識は対立的・対決的に成長する
根拠に基づく**立論＝議論** (argument)
社会は論争的にとらえられる
→いろいろな答えがあってよい

MQ: ●●とは何か＝"what?" を追究する



演習課題1

- 交通ネットワーク（地理・公民）
- 律令国家・唐（歴史）

「●●からみた授業の特質」を暴きだそう

- (1) 授業テーマについてネットで**検索**する
- (2) 授業映像をポイントを絞って**視聴**する
- (3) 各授業の**特質**をつかみ、**ポスター**に描く
特質を捉える視点は、次頁のとおり。
- (4) ポスターを相互に閲覧し、思いがけない
視点が示されている箇所に**シール**を貼る

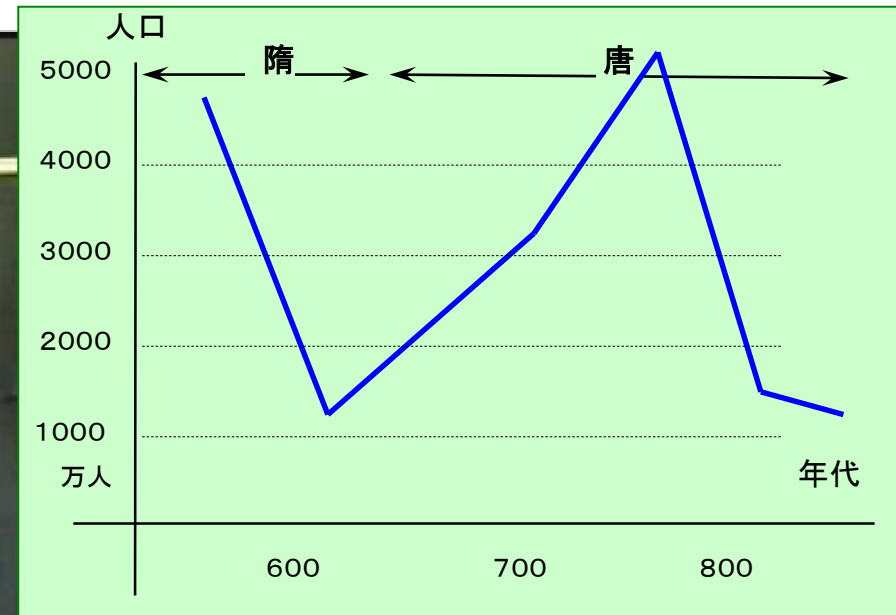
「この授業の魅力は●●だ！」

—ぜひポスターには上のフレーズを入れたい...—

特質は、以下の視点と方法で捉えること

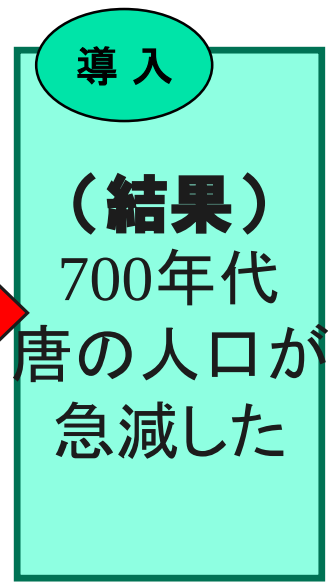
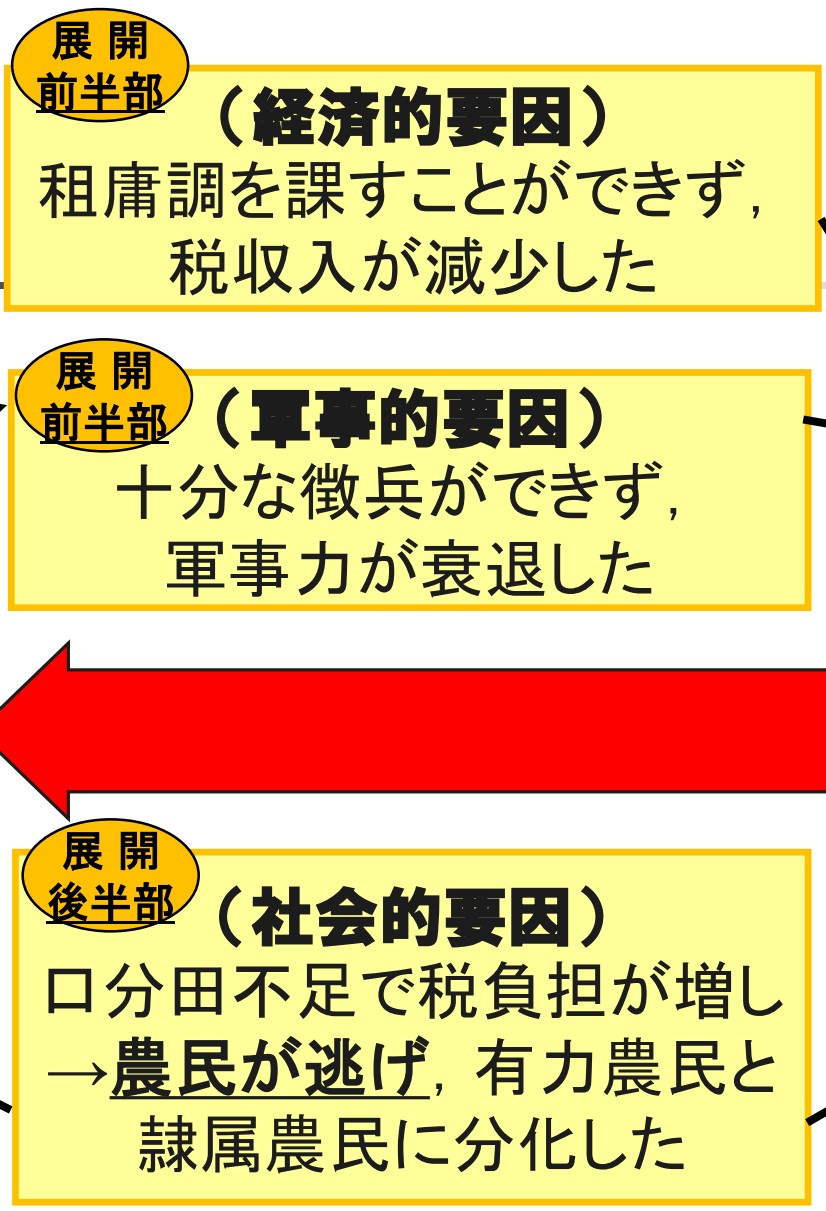
- (1) この授業で、教師がもっとも分からせたいこと＝**教育内容**を図にあらわそう
- (2) この授業で、子どもが揺さぶられている・悩んでいる箇所＝**ヤマ場**をあらわそう
- (3) この授業で、効果的に資料が活用されている場面＝**学習活動**をあらわそう
- (4) 目標を損なうことなくアクティブ＝**主体的・対話的で深い学び**に変える可能性を提案しよう

1. 律令国家・唐—中学校歴史—



この先生は、「唐の人口急減」のグラフと「唐の国家」のモデル図を通して、**一体何を教えたかったのだろうか？**





2. 交通ネットワークー公民ー



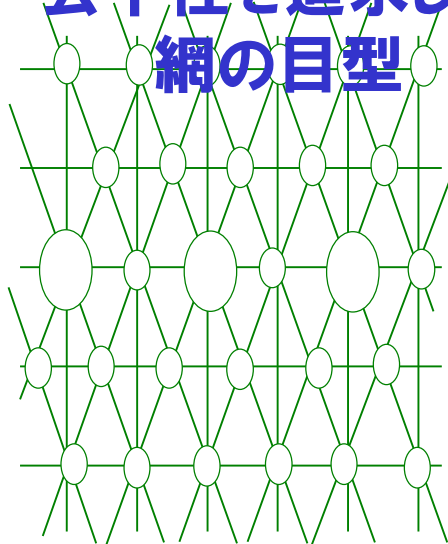
この先生は、JR可部線の
廃止を事例にして、
一体何を教えたかった
のだろうか？

もしあなたが教えるなら
ば、可部線ではなく・・・

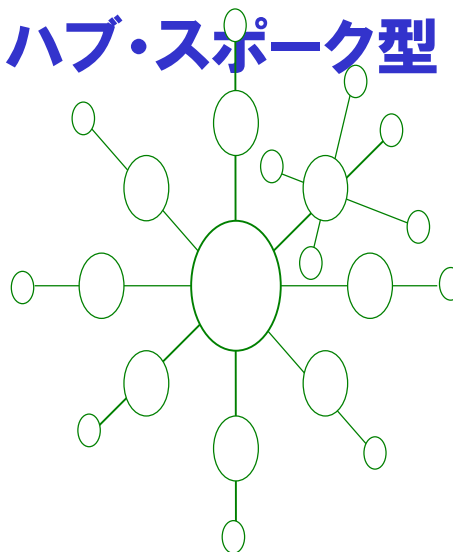




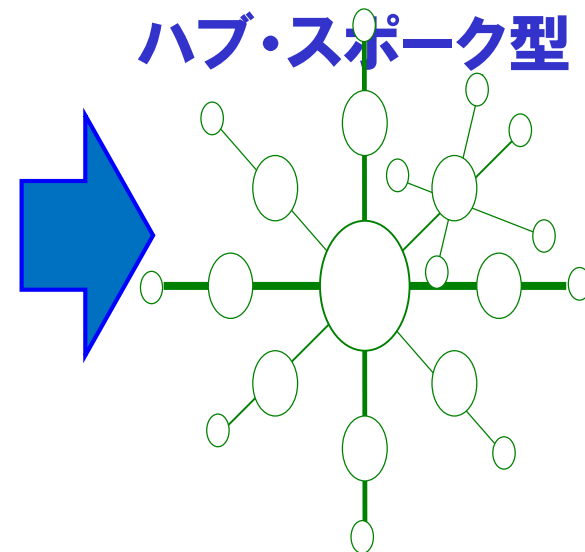
公平性を追求した
網の目型



(同心円的な)
効率性を追求した
ハブ・スポーク型



(偏りのある)
効率性を追求した
ハブ・スポーク型



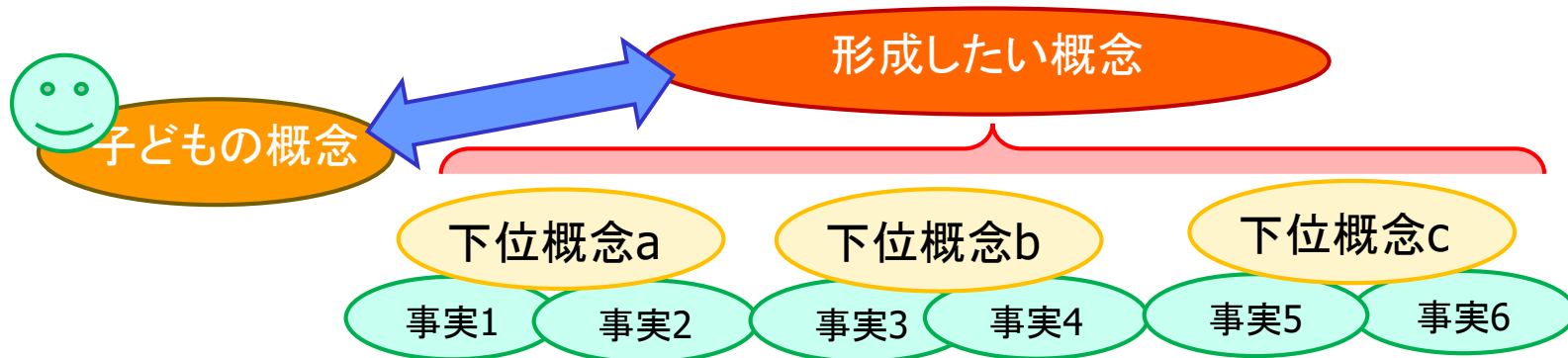


本日の概念4

発達の最近接領域(ヴィゴツキー)

子どもには、過去の学習・経験だけでは独力で到達できずとも、指導者の適切な指導・助言、学習活動を経ることで、到達できる領域(知識・技能)がある。

- (1) 授業は、そういう領域への成長をめざして目標を設定する
- (2) 授業は、目標達成を目指して意図的計画的に展開する



「律令国家」「交通ネットワーク」の授業では、**子どもの概念＝素朴知・常識知**を存分に引き出し、**ひっくり返して**いくところに特徴がある



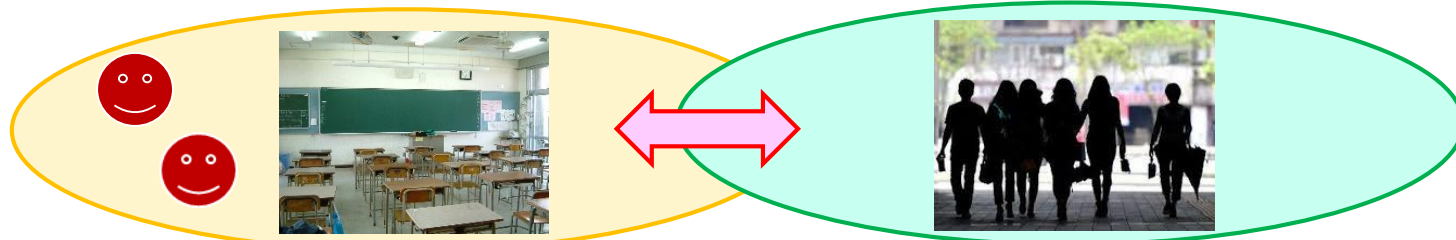
本日の概念4

オーセンテック(Authentic)な学び

学ぶ意味が実感できる，必然性のある「真正の学び」

通過儀礼として学ぶのではない，現実社会の文脈なかでの学び

- (1) 社会と学校が切り離されていない社会科教育
- (2) 社会生活を営むために必要とされる地理と歴史
- (3) 私自身も，私たちも考えざるを得ない地理と歴史
- (4) 社会生活の改善にフィードバックされる地理と歴史



例「奈良・平安時代の経済について知ろう」

→「なぜ国家はMy Numberを定めるのか，人は課税にいかに対抗するか？」